H 2 8 重 点 普 及 活 動 報 告 書			
1	課題	山県市における森林整備の取組支援	
2	普及指導区・氏名	岐阜普及指導区 山下幸基	
3	サブテーマ	山県市森林づくり会議を核とした森林整備の推進	
	課題を取り上げた理	里由(事由・背景) ・ ではまた できまた できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる	
4		ぶが、地域の森林整備・森林経営を真剣に考え、森林経営を効果的に持続さ 日を展開することが重要である。	
5	普 及 客 体	山県市森林づくり会議	
	到達目標(期待でき	る成果)	
6		」会議(専業林家・林業事業体)が山県市森林整備計画樹立及び実行の取組 とに向け森林整備の推進、持続可能な森林経営の確立に期待できる。	
7	指 導 内 容		
	山県市森林づくり会議の下記取組を支援・指導 ・山県市森林整備計画樹立に対する意見聴取 ・効果的な木材生産のための林道等補修箇所の調査 ・県内の木材流通状況の把握 ・山県市・岐阜市・本巣市の森林管理委員会合同による国有林でのコンテナ苗の取組、森林研究所の取組を視察研修 ・コンテナ苗の生産・試験研究の取組現地を視察し、植栽現場への活用に向けた調査実施 ・獣害について、県下の現状把握と効果的な対策について情報収集、検討		
	具体的展開方法等		
8	・各事業体の森林経営現場における林道等の要補修箇所を調査→市へ報告(対応検討) ・山県市・岐阜市・本巣市の森林管理委員会合同による新規稼働した大型製材工場の視察 ・山県市・岐阜市・本巣市の森林管理委員会合同によるコンテナ苗の植栽現場での試験研究の 取組状況を視察→各事業体の現場での活用を考える ・森林研究所、森林文化アカデミー、森林技術開発・普及コンソーシアムと連携して現地での 実証試験実施 ・山県市森林づくり会議の取組を市長に報告→市の森林・林業への理解、必要な支援 ☆ 山県市森林整備計画に基づく森林整備の推進		
	評価(結果及び今後の課題等)		
	できた。	画のゾーニングの追加変更等による、きめ細かな森林整備に向けた検討が 管理委員会が合同で、コンテナ苗の国有林での植栽現場を視察し、森林管	

- ・管内の3市の森林管理委員会が合同で、コンテナ苗の国有林での植栽現場を視察し、森林管 9 理署及び森林研究所の取組を研修し、各事業体の今後の主伐箇所への活用について具体的検討 ができた。
 - ・国産及び欧州製獣害防止用資材の管内の現場で施工効果の検証の取組を森林技術開発・普及 コンソーシアム、森林研究所、森林文化アカデミーと連携し実施できた。(効果を今後調査)
 - ・県下の野生鳥獣の生息状況の変化、被害対策の取組等情報収集ができた。

山県市長への活動報告 → H29年度山県市の森林整備、路網整備への継続補助、拡充

参考(先進地視察など自己研鑽の取組み等)

山県市・岐阜市・本巣市の3市森林管理委員会合同視察研修 (メンバー: 専業林家・森林組合・林業事業体・森林公社・市・県)



〇コンテナ苗の試験状況、植栽後の生育状況を視察

• H 2 8. 7. 1 9

·参加者43名

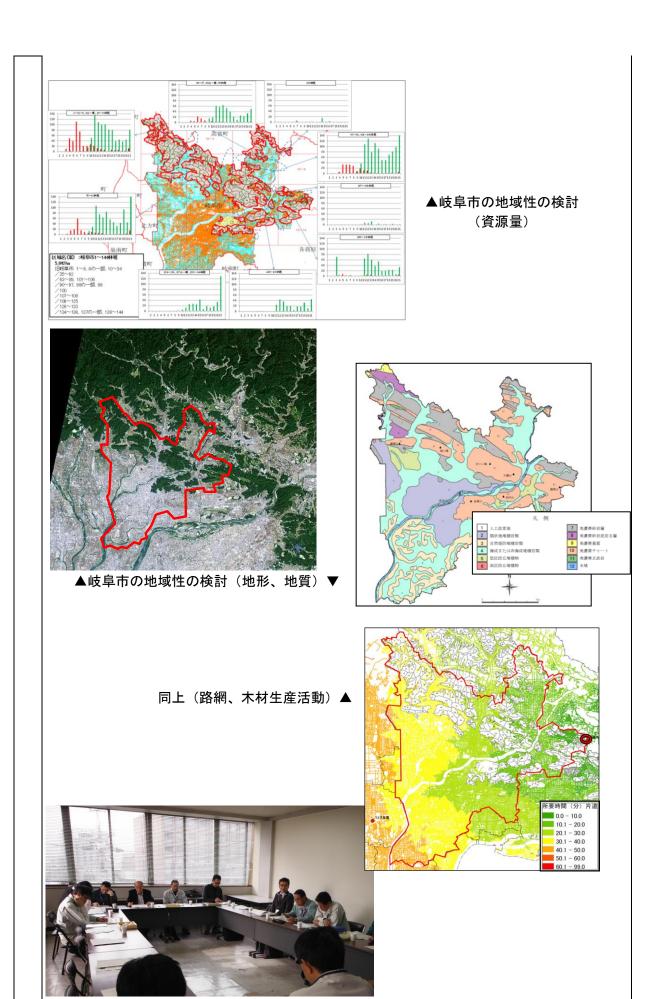
•場所:下呂市金山町 下呂市金山市民会館

(現地) 下呂市銀山町福来 高天良国有林

10

H28 重点普及活動報告書

	日 2 8 里 尽 百 及 石 期 報 古 音		
1	課 類 森林経営計画の策定・実行監理の支援		
2	普及指導区・氏名 岐阜普及指導区 今井琢磨		
3	サ ブ テ ー マ 岐阜市における区域計画による森林経営計画の作成		
4	課題を取り上げた理由(事由・背景)		
	小規模所有者の人工林が点在する岐阜市では、林班(小流域)単位での森林経営計画の作成 が困難である。		
5	普 及 客 体 岐阜市林業会議、岐阜中央森林組合		
6	到達目標(期待できる成果)		
	平成26年度から制度拡充された「区域計画」の作成にむけた意見調整を進め、関係者(市、林業事業体、森林公社、等)の意思統一をはかる。		
7	指導內容		
	岐阜市林業会議(森林管理委員会)の下記取組を支援・指導 ・地域の実態に即し、一体として効率的な施業が可能となる区域(一体整備推進区域)の設定 にかかる考え方(方針)を検討 ・研究機関(県森林研究所)との協働により、岐阜市の地域性を鑑みた、客観的な分析を実施 ・岐阜市森林整備計画変更計画書への「一体整備推進区域」の登載 ・区域計画の樹立にむけたスケジュール設定と監理		
	具体的展開方法等		
8	 ・先行事例(郡上市)にかかる情報収集 ・県内各市町村への影響も見据え、県庁担当者(森林整備課、林政課)のアドバイスを受けながらの意見調整、意思決定 ・岐阜市の地域性を鑑みた、区域設定基準(案/※)の作成 ※①地形的要因、②自然的要因、③路網、木材生産活動の要因、等 ・森林研究所が作成した森林路網図をもとに、主な木材納入先((株)バイオマスエナジー東海、県森連岐阜林産物共販所)への所要時間分析の実施 		
9	評価(結果及び今後の課題等)		
	・岐阜市森林整備計画変更計画書へ、岐阜市一円を「一体整備推進区域」として登載するに至った。 ・「一体整備推進区域」の範囲において「区域計画」が作成された。 ・森林研究所との連携により、客観的根拠をもたせた一体性の検討が実施できた。 ・岐阜市林業会議(森林管理委員会)の活用による、関係者の意思統一がはかられた。		
10	参考(先進地視察など自己研鑽の取組み等)		



▲岐阜市林業会議における検討